

# JES 日本標準規格分讓廣告

日本標準規格は商工省工業品規格統一調査會にて確定したる上は官民を通じて其の實行普及を期せなければなりません、故に本協會は既決の内協會の目的範圍のものを當局の許可を受け私費印刷し一般へ實費頒布して居ります。其の分讓代金並に目次は下記の通であります。

1. 内容、形式、寸法共 商工省御編纂 のものと同一なり。
2. 代金は 1 枚に付き 金壹錢也とす。(但し學振第3號を除く)  
但し郵税は實費。

## 本會の發行 日本標準規格 目次

規格番號	類別番號	名稱	枚數	規格番號	類別番號	名稱	枚數
第 1 號	B 1	金屬材料抗張試驗片	2	82	H16	亞鉛地金	2
2	B 2	針金の徑、薄板の厚及其の稱呼	1	83	K 4	亞鉛地金分析方法	10
3	Z 1	寸法標準數	1	84	H17	錫地金	1
4	Z 2	等比標準數	1	85	K 5	錫地金分析方法	12
6	G 2	鑄鋼品	4	86	K 6	鐵及鋼マンガン分析方法	7
7	G 3	鑄物用銑鐵	1	87	K 7	鐵及鋼磷分析方法	8
15	G 4	水管罐用繼目無鋼管	3	108	K 8	鐵及鋼硫黃分析方法	7
16	G 5	圓罐用繼目無鋼管	3	109	K 9	鐵及鋼銅分析方法	5
17	G 6	機關車罐用繼目無鋼管	2	134	G 27	鑄鐵品	3
18	G 7	一般用繼目無鋼管	3	135	H19	青銅鑄物	3
19	G 8	瓦斯管	1	136	H20	黃銅鑄物	3
20	G 9	構造(橋梁、建築その他)用壓延鋼材	6	137	H21	ニッケル地金	1
21	G10	造船用壓延鋼材	5	138	K11	ニッケル地金分析方法	7
22	G11	罐用壓延鋼材	6	139	K12	鐵及鋼ニッケル分析方法	3
23	G12	鐵道車輛用壓延鋼材	6	140	K 13	鐵及鋼クロム分析方法	3
24	G13	壓延鋼材の寸法及重量の公差	2	141	K14	鐵及鋼タングステン分析方法	3
25	G14	標準棒鋼	4	142	K15	鐵及鋼モリブデン分析方法	4
26	G15	標準形鋼	8	165	H24	非鐵金屬の記號	4
36	B 8	管用ねぢ	1	166	G28	鐵及鋼の記號	4
37	B 9	管接手ねぢ	1	170	K24	鐵及鋼バナヂウム分析方法	3
38	G16	瓦斯管の寸法	1	171	K25	鐵及鋼チタン分析方法	3
39	G17	銑	9	172	K26	鐵及鋼コバルト分析方法	3
44	H 5	ネーブル黃銅棒	3	223	G32	ニツケル鋼	3
45	H 6	高力黃銅棒	3	224	G33	ニツケルクロム鋼	4
46	H 7	火延黃銅棒	3	225	H25	鉛地金	1
47	H 8	挽物用黃銅棒	2	227	K39	鐵及鋼アルミニウム分析方法	3
48	H 9	繼目無鋼管	3	228	K40	鐵鑛石マンガン鑛石試料採取方法及水分檢定方法	1
49	H10	機關車罐用繼目無黃銅管	2	229	K41	鐵鑛石鐵分析方法	1
50	H11	復水器用繼目無黃銅管	2	230	K42	鐵鑛石化合物水分析方法	2
51	H12	復水器パツキング抑用繼目無黃銅管	2	231	K43	鐵鑛石硅酸分析方法	1
52	H13	一般用繼目無黃銅管	3	233	K45	鐵鑛石磷分析方法	2
53	H14	銅地金	1	239	B54	金屬材料衝擊試驗片	1
54	K 1	銅地金分析方法	12	學振 19 小委員會 第 1 號		鐵及び鋼窒素分析方法	5
55	K 2	鐵及鋼炭素分析方法	5	學振 19 小委員會 第 2 號		鋼材鍛鍊作業の稱呼及び鍛造比表示方式	3
56	K 3	鐵及鋼珪素分析方法	5	" " " 第 3 號		鐵及鋼酸素分析方法(水素還元法)	6
77	G18	罐用繼目無鋼管の寸法	1	" " " 第 4 號		鐵及鋼水素分析方法(真空加熱法)	10
78	G19	一般用繼目無鋼管の寸法	2	" " " 第 5 號		非金屬介在物に依る鋼品位判定方法	10錢
79	G20	可鍛鑄鐵品	3				
80	G21	水道用鑄鐵管	4				
81	H15	水道用鉛管	3				

以 上